

# 死亡事故の発生状況

「死亡(死者)」とは、交通事故によって発生から24時間以内に亡くなった場合(人)をいう。ただし、「30日死者の事故」の項では、「死者」を「24時間死者」という。

92件  
92人

## 死亡事故の特徴

死者数は統計が残っている昭和23年以降、3番目に少ない

平成30年中の死者数は、前年に比べ1人(+1.1%)増加した。



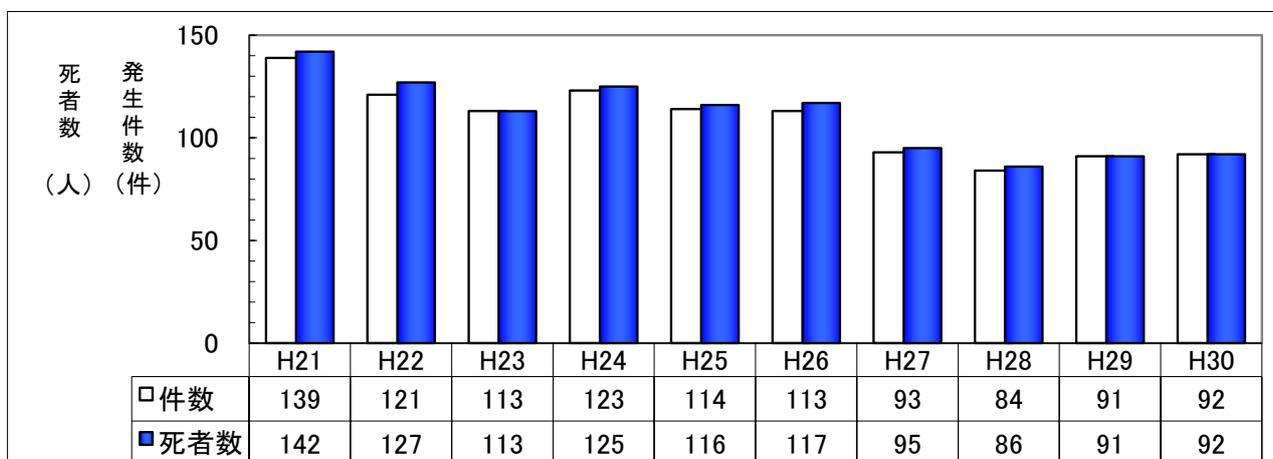
### 高齢死者が増加

年代別死者数では、高齢者が54人(前年比+5人)で最も多く、死者の58.7%を占めた。

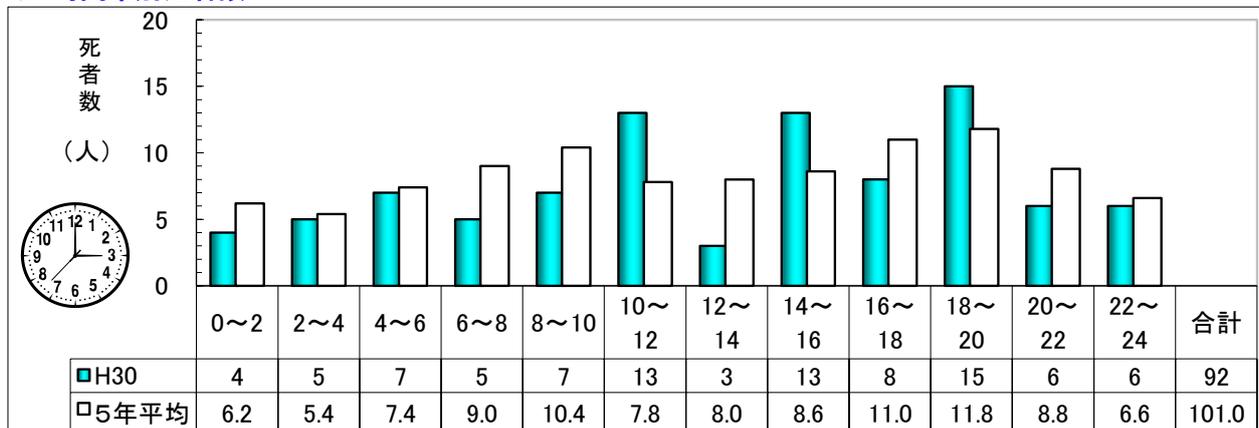
### 高齢運転者による死者数が大幅に増加

高齢運転者による死者数は、35人で前年に比べ12人(+52.2%)増加した。

## ● 過去10年間の推移



## ● 時間帯別死者数

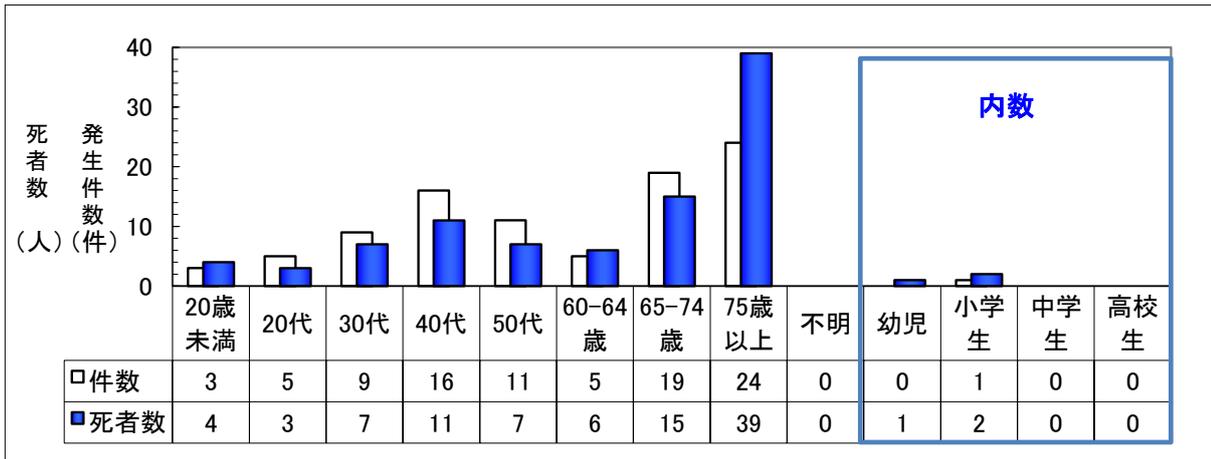


## ● 道路形状・事故類型別死者数

道路形状 事故類型	交差点			単路	踏切	その他	合計
	信号有	信号無	計				
歩行者×車	10	13	23	10	0	1	34
自転車×車	1	0	1	1	0	0	2
車×車	7	4	11	14	0	0	25
車単独	3	3	6	17	0	3	26
列車	0	0	0	0	5	0	5
合計	21	20	41	42	5	4	92

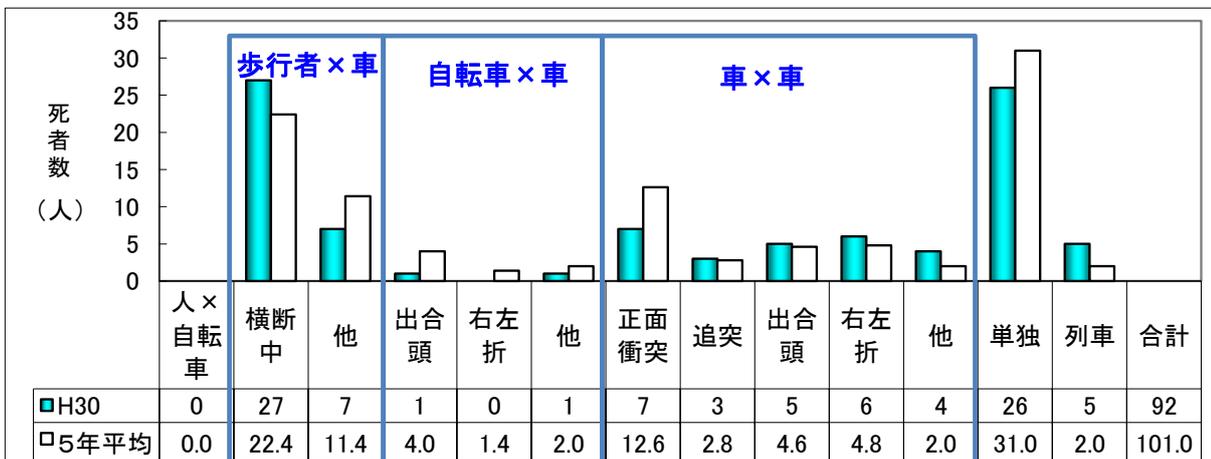
# H30 死亡事故

## ● 年齢層別発生状況

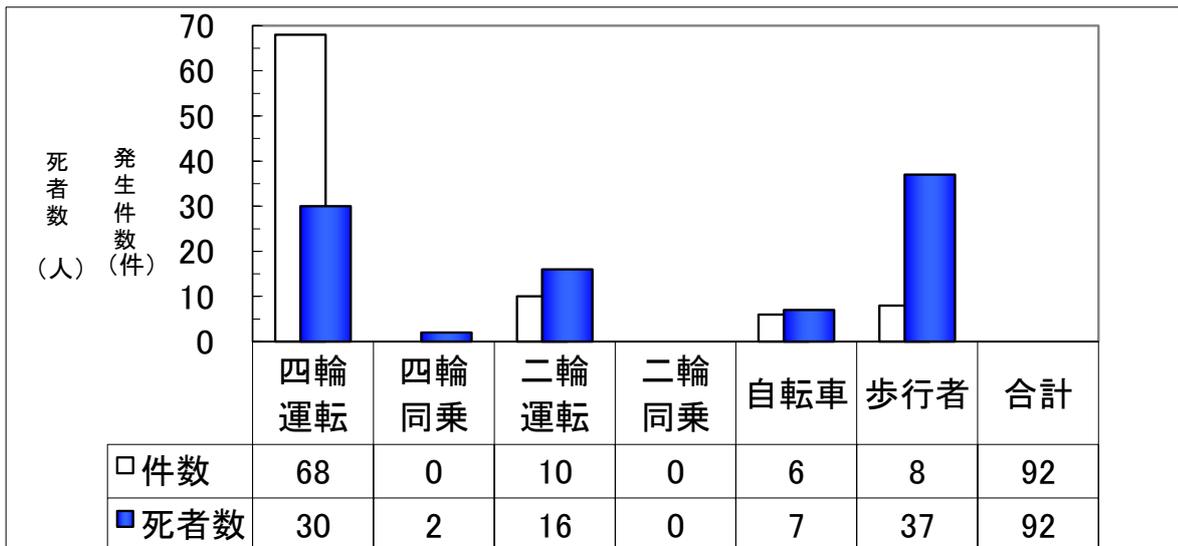


※ 件数は、事故の第1当事者の年齢層で、死者数は死亡した本人の年齢層である。

## ● 事故類型別死者数



## ● 状態別発生状況



※ 件数は、事故の第1当事者の状態別で、死者数は死亡した本人の状態である。